

新潟市バイオリサーチセンター

利用のご案内

新潟バイオリサーチパーク株式会社

序 章

1. 施設について

「新潟市バイオリサーチセンター」は、新潟市が進める「新潟バイオリサーチパーク構想」の展開エリア内の共同研究施設です。

当構想は、新潟薬科大学を中核として、バイオ関連産業に役立つ新技術開発とその有効利用に関する研究を、産・学・官連携で行っていくというものです。生命・健康科学分野の知的集積を図ることによって、次世代の医療や食品、環境分野の研究・技術開発の基礎を造り、地域産業の振興、発展に寄与するための総合的なバイオ研究の拠点形成を目指します。

委託研究及び共同研究開発等において、大学との技術連携、また、人材育成の場として当施設を積極的にご活用ください。

2. 管理運営・サポート

「新潟市バイオリサーチセンター」の管理運営は、指定管理者制度により、新潟バイオリサーチパーク株式会社が新潟市から委託を受けて行います。

当社は、「新潟バイオリサーチパーク構想」の推進母体として設立された第三セクター方式の株式会社です。「バイオテクノロジー」を軸に、関連分野における新規産業の創出、産業技術の高度化を図り、地域産業の活性化を積極的に支援します。

大学研究者の研究成果の活用、導入に際しては、特許を媒体とした技術移転だけにとどまらず、企業の皆様のニーズにも極め細やかにお応えし、事業化・起業化を総合的にサポート。研究開発支援機関及びコーディネート機関として、企業と大学間のネットワークづくりを進めてゆくとともに、産・学・官の連携強化、推進にも意欲的に努めてまいります。

当施設においては、民間ならではの活力、研究者ネットワーク等ノウハウや人脈を活かして、きめ細やかな利用者支援や施設運営を行います。

業務内容等詳細はホームページ〔<http://www.nbrp.co.jp>〕をご覧ください。

利用に要する費用・経費

1. 施設使用料

研究室等の使用料は次のとおりです。別途官公庁や学校の利用には減免措置もありますので当社宛ご相談ください。

施設使用料

区 分	月額使用料(円)	区 分	月額使用料(円)
共同利用研究室 1	246,600	共同利用研究室 10	56,800
共同利用研究室 2	56,800	共同利用研究室 11	58,000
共同利用研究室 3	56,800	研究・実験室 1	61,400
共同利用研究室 4	61,400	研究・実験室 2	61,400
共同利用研究室 5	61,400	研究・実験室 3	33,800
共同利用研究室 6	56,800	研究・実験室 4	22,400
共同利用研究室 7	64,200	分析・測定室 1	56,800
共同利用研究室 8	53,800	分析・測定室 2	46,600
共同利用研究室 9	61,400		

新潟市利用許可によるものであり、敷金・礼金等は不要です。

施設使用料は、利用許可のあった時点での一括お支払いを原則としています。特別の理由により分割お支払いを希望される場合は当社宛ご相談ください。

無料で利用頂ける施設・設備

- ・会議室
- ・湯沸ユニット
- ・駐車場（3台まで） 要届出

2. 公共料金等の取扱い

(1) 電気使用料・上下水道使用料・都市ガス使用料・ゴミ処理費・コピー機利用料

各々使用量分を各室設置メーターにより検針し、利用者にご請求します。

(2) 電話

各研究室等にはダイヤルイン方式の電話回線が設置されています（通話料は利用者負担）。インターネット用回線の引き込みは、利用者負担工事となります。

(3) テレビ受信

UHF、VHF、BSのテレビコンセントが各研究室等に設置されています。

施設の利用

1. 施設の利用時間

研究室等の利用時間

研究室等の利用は、原則、24時間365日可能です。

特別な事情が生じた場合は、臨時休館及び利用時間の変更を行うことがあります。

正面入口（メインエントランス）の利用時間

正面入口は、第三者の無断立ち入りを防止するため常時施錠しています。受付がインターフォンにより訪問者確認後開錠致しますが、入退館は月～金曜日の午前8時30分から午後5時15分までとなります。時間外、土・日曜日及び祝日、年末年始の12/29～1/3は通用口をご利用ください。

尚、通用口は、利用者等届出許可者のみ指紋照合により常時出入館可能です。

2. 清掃・ゴミ処理

清掃

無料の清掃作業の内容・回数は下表のとおりですが、必要のない場合、また追加で希望される場合（有料）は当社宛ご相談ください。

作業内容	回数	備考
床面掃き掃除	1週1回	
床面拭き掃除	1週1回	
床面クリーニング	年1回	床材がタイルカーペットの場合
床の吸塵	1週1回	"
床面ワックス	6月1回	床材が長尺床シートの場合
ガラス清掃	随時	

環境衛生保持のため、室内空気環境測定（2ヶ月に1回）を実施します。

ゴミ処理

一般ゴミ（可燃物、不燃物）は、所定の事業系ゴミ袋（新津地区指定；有料）を使用し、各自でゴミ置場まで搬出してください。

粗大ゴミの処理は有料となります。処理される場合は、事前に当社宛ご連絡ください。

有害廃棄物は、法令等に則り、各自の責任で処理してください。尚、専門廃棄業者（有料）をご紹介します。

3．駐車場の利用

駐車場の利用については、届出制となっていますので当社宛お申出ください（3台まで無料）。尚、外来者と利用者の駐車区画を区分しています。決められた区画内の駐車をお願いします。

4．その他

（1）研究室等の設備工事、内装工事

設備工事及び内装の変更工事が必要な場合は、利用者負担により実施をお願いします。その場合、許可申請が必要になりますので、事前に当社宛ご相談ください。

（2）研究室等の現状復旧

退去時には現状復旧をお願いします。内装を変更した場合は、標準仕様への復旧が必要となります。

（3）資材機器の搬入について

エレベーターは11人乗り、重量750Kgまでの運用となっています。資材機器搬入の際は当社宛ご相談ください。

施設利用上のご注意

1．セキュリティ

利用者の関係者及びあらかじめ許可を受けた人以外の入館は原則できません。

（1）防災管理

24時間体制で火災監視（火災監視装置設置）を行っています。緊急時の避難誘導や関係者通報を行います。

（2）出入管理

セキュリティレベルに応じて、カードリーダーや指紋認識装置、監視カメラが設置されています。

（3）防犯管理

各所に設置された監視装置により、24時間監視を行っています。異常が検知されると、直ちに警備員が確認する体制が整っています。

2．設備面での注意

（1）電気設備

研究室等内における電気設備の改修・変更及び電気機器の新設・変更等が可能です（利用者負担）。事前に当社宛ご相談ください。

（2）空調設備

全室に空調配管（ガスヒートポンプエアコン対応）がされていますが、空調機器は利用形態により必要能力等が異なることが想定されるため設置していません。必要な場合は、利用者負担によるリース契約となります。詳しくは当社宛ご相談ください。

(3) 停電

停電時には、非常灯等の電源は確保されていますが、研究室等にはありません。利用者の責任においてバックアップ対策を講じてください。

(4) 消火設備

各階に消火器を設置しています。

3. 施設利用上の注意

(1) 喫煙

施設内は禁煙です。

喫煙の際は、通用口外に灰皿を用意してありますのでご利用ください。

4. 条例の遵守

施設利用にあたっては、新潟市バイオリサーチセンター条例の規定を遵守してください。

5. 利用期間の制限

当施設は、原則、継続して3年を超えて利用することができません。

新潟市バイオリサーチセンター利用手順

第1ステップ（利用相談シート提出）

利用をお考えの方は下記書類を提出してください。申込者に対して当社コーディネーターが適切なアドバイスをさせていただきます。

既に事業計画を作成されている場合はご提示ください。

「利用相談シート」(資料 1)

第2ステップ（事業計画書の作成）

利用条件に合致していることが確認できた段階で、利用者審査に向けて下記書類を提出して頂きます。事業計画書の作成についてサポートします。

「新潟市バイオリサーチセンター利用許可申請書」
(新潟市バイオリサーチセンター条例施行規則別記様式第1号)

利 用 許 可

「新潟市バイオリサーチセンター利用許可書」を交付します。

施設使用料は、利用許可のあった時点での一括お支払いを原則としています。特別な理由により分割お支払いを希望される場合は事前に当社宛ご相談ください。

「新潟市バイオリサーチセンター使用料納付期日決定申請書兼分割納付申請書」
(新潟市バイオリサーチセンター条例施行規則別記様式第6号)

使用料納付期日及び分割納付の決定

審査により認められる場合には、「新潟市バイオリサーチセンター使用料納付期日決定通知書兼分割納付決定通知書」により通知します。

その他利用の変更、取り止め、使用料の減免、免除、還付等の手続きは、「新潟市バイオリサーチセンター条例」及び「新潟市バイオリサーチセンター条例施行規則」に基づき別記各様式により申請をお願いします。

資料 1 : 「利用相談シート」

新潟市バイオリサーチセンター利用相談シート

申込日：平成 年 月 日

利用希望企業	連絡先（担当）
名称：	氏名：
住所：	所属：
業種：	TEL. FAX.
利用研究室等：	
利用期間：	年 月 日から 年 月 日まで
【研究開発の概要】	
【持込予定の分析・測定機器，薬物等】	
【研究開発の体制】	
(1) 大学研究者名	
(2) 他企業・団体・機関名	
(3) 利用予定人数	
【研究開発資金（予定）】	
内 訳：	自己資金 円
	： 借入金 円
	： 助成金 円
	： その他 円
	合 計 円
助成金のある場合はその内容：	